Ver. 3.1

八木・緑井地区の概況

<< 目　次 >>

１．位置・面積・人口 … 1
２．地区周辺の現況（旧佐東町周辺） … 2
３．自然環境 … 3
４．土地利用現況（八木・緑井地区） … 4
５．土地利用の変化（航空写真から） … 5
６．遺跡・古墳の分布状況 … 9
７．道路・鉄道の状況（八木・緑井地区） …10
８．河川の状況 …11
９．豪雨災害による被災住戸の分布状況 …12
１０．区域区分の変遷 …13

広島市都市整備局

1. 位置・面積・人口

（1）位置・面積

（2）面積・人口

区域	面積	人口
広島県	847, 958ha	2, 861 千人(H22. 10)
広島市	90, 541ha	1, 174 千人
安佐南区	11, 721ha	234 千人
〔旧佐東町〕	1, 604ha	44 千人

出典：国土交通省国土地理院、総務省統計局、広島市統計書

（3）旧佐東町の沿革

時期	内容
1889 年（明治 22 年）4 月 1 日	市町村制の施行〔川内村、**緑井村**、**八木村**〕
1955 年（昭和 30 年）7 月 1 日	３村合併〔安佐郡佐東町〕
1973 年（昭和 48 年）3 月 20 日	広島市編入
1980 年（昭和 55 年）4 月 1 日	政令指定都市移行〔安佐南区〕

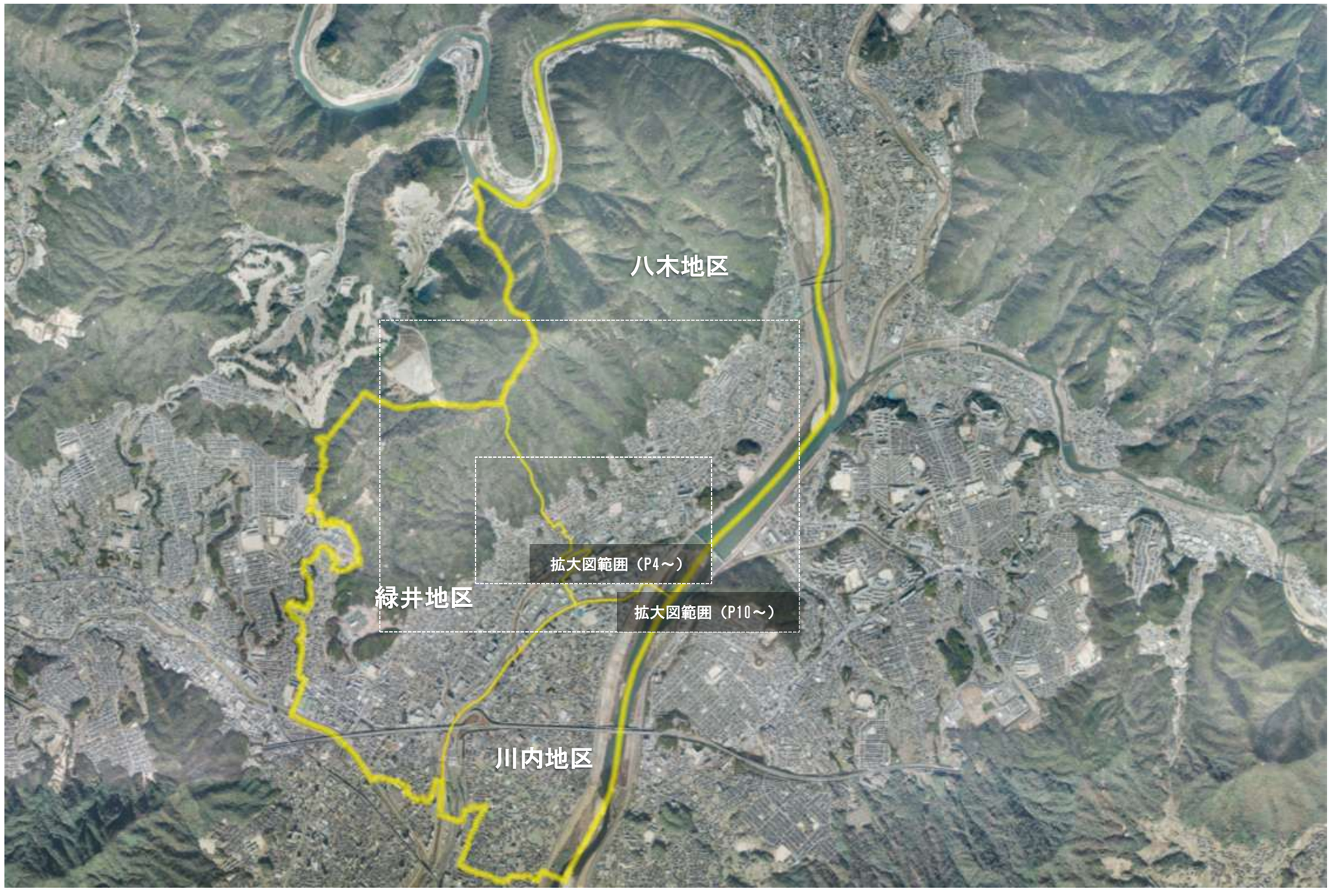
（4）人口の推移

現在の地域	1960 年（昭和 35 年）	1970 年（昭和 45 年）	1980 年（昭和 55 年）	1990 年（平成 2 年）	2000 年（平成 12 年）	2010 年（平成 22 年）
広島市	590, 972	798, 540 [135%]	992, 736 [124%]	1, 093, 707 [110%]	1, 134, 134 [104%]	1, 173, 843 [104%]
安佐南区	40, 708	84, 905 [209%]	157, 720 [186%]	175, 211 [111%]	204, 636 [117%]	233, 733 [114%]
〔旧佐東町〕	9, 308	15, 492 [166%]	28, 831 [186%]	32, 804 [114%]	39, 621 [121%]	43, 842 [111%]

出典：総務省統計局、広島市統計書

☛八木・緑井地区が含まれる旧佐東町は、本市のベッドタウンとして、昭和 40～50 年代に急速に人口が増加している

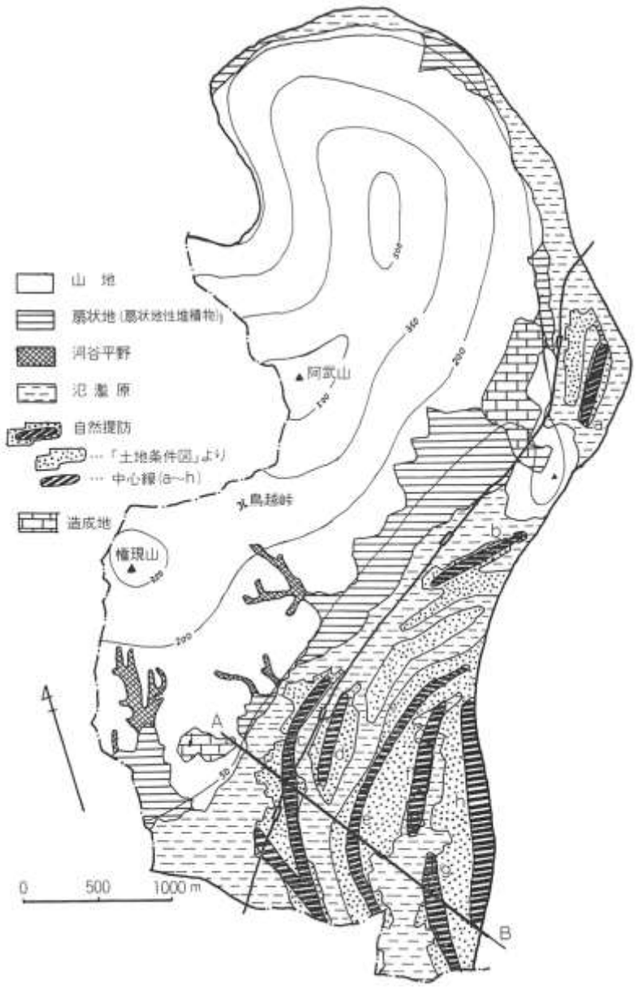
2. 地区周辺の現況（旧佐東町周辺）



出典：平成 20 年広島市撮影航空写真

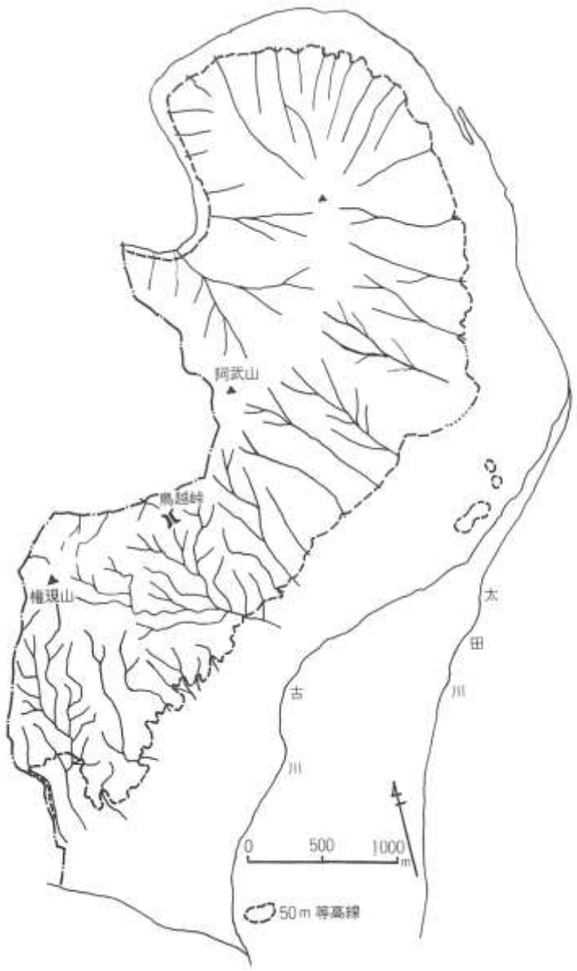
3. 自然環境

（１）旧佐東町の地形区分



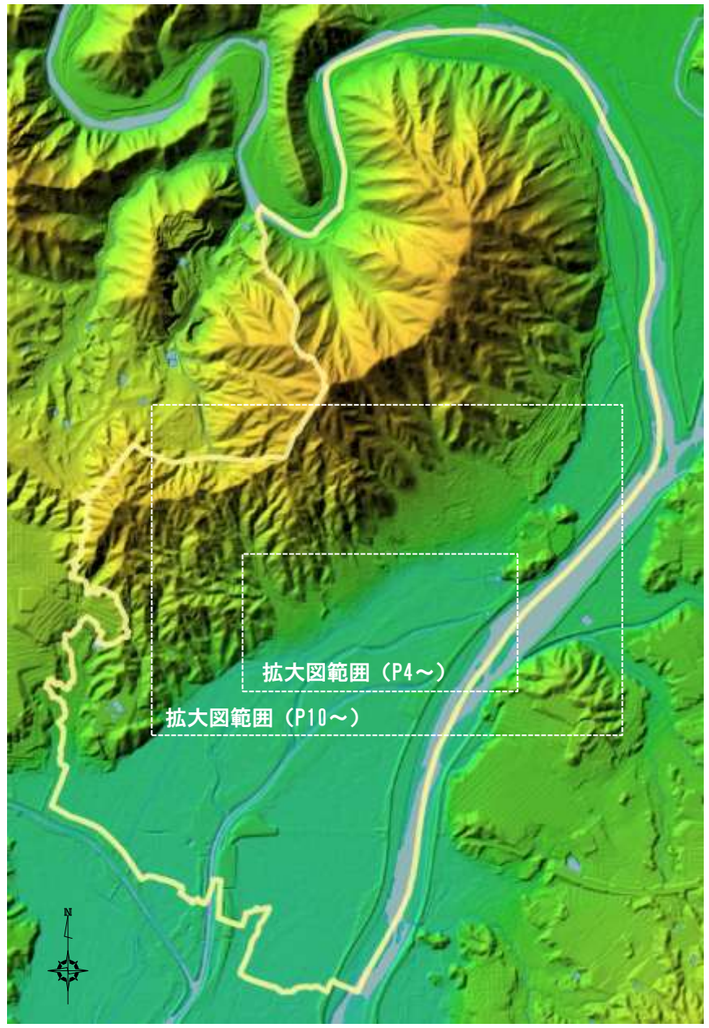
出典：佐東町史〔広島市編集〕より

（２）旧佐東町の水系図



出典：佐東町史〔広島市編集〕より

（３）旧佐東町の色別標高図

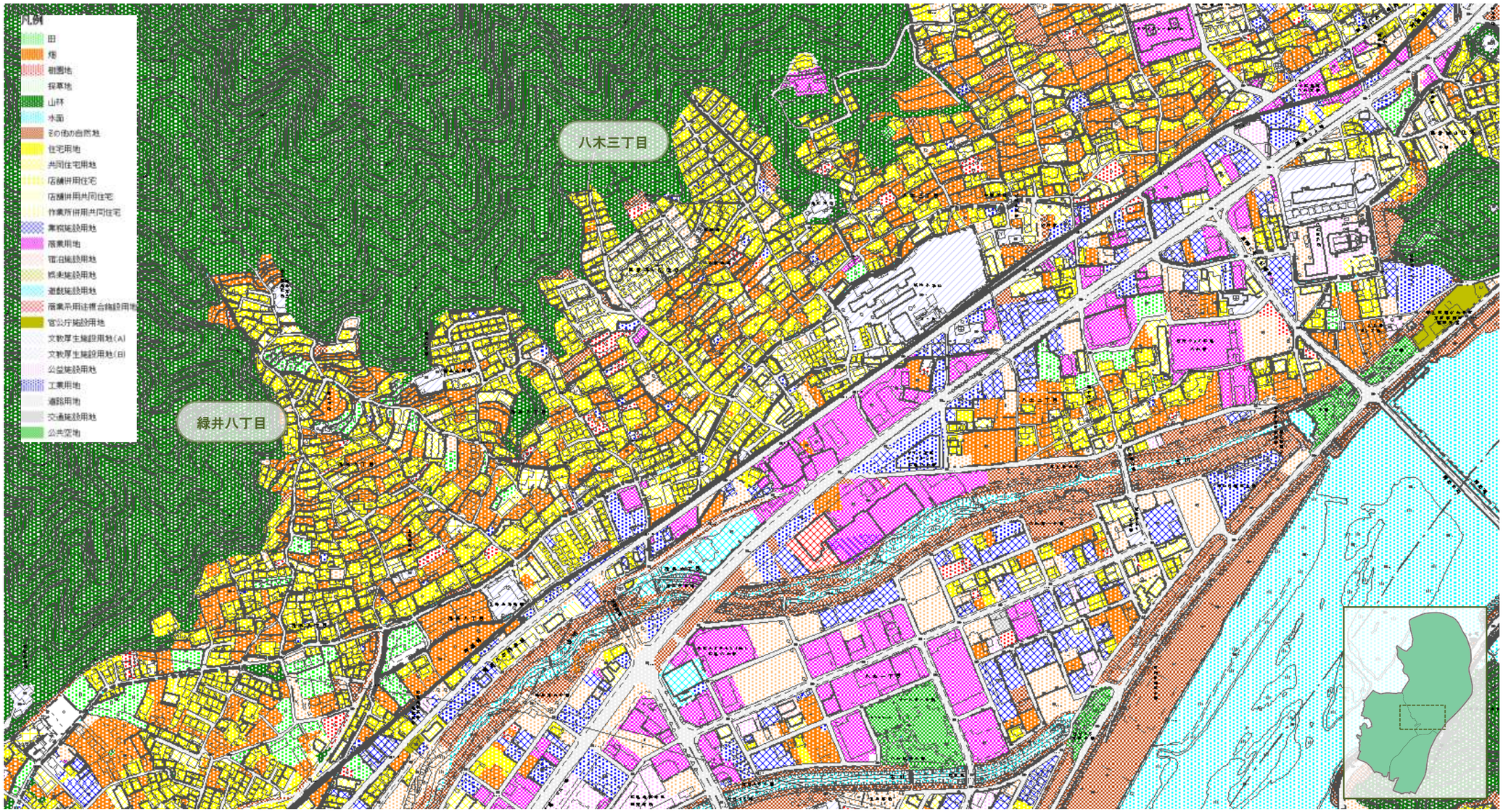


出典：国土地理院 HP より（重ね合せ加工）

☛旧佐東町の可住域は、阿武山、権現山の山麓の扇状地と氾濫原によって構成されている

☛阿武山・権現山と、一級河川太田川・古川とを接続する河川がない（P11 参照）

4. 土地利用現況（八木・緑井地区）



出典：都市計画基礎調査〔平成 17 年〕より

☞緩斜面に畑や住宅が混在し、平地部に商業・業務施設が集積している

5. 土地利用の変化（航空写真から）

（1）1974 年（昭和 49 年）航空写真

出典：国土地理院ダウンロードサービスより

☛密度の違いはあるものの、当時から緩斜面に農地と住宅が混在していた（平地部は田）

（２）1988 年（昭和 63 年）航空写真

出典：国土地理院ダウンロードサービスより

☛緩斜面の住宅化がゆるやかに進み、バイパス沿道には商業施設が立地しはじめている

（３）2009 年（平成 21 年）撮影

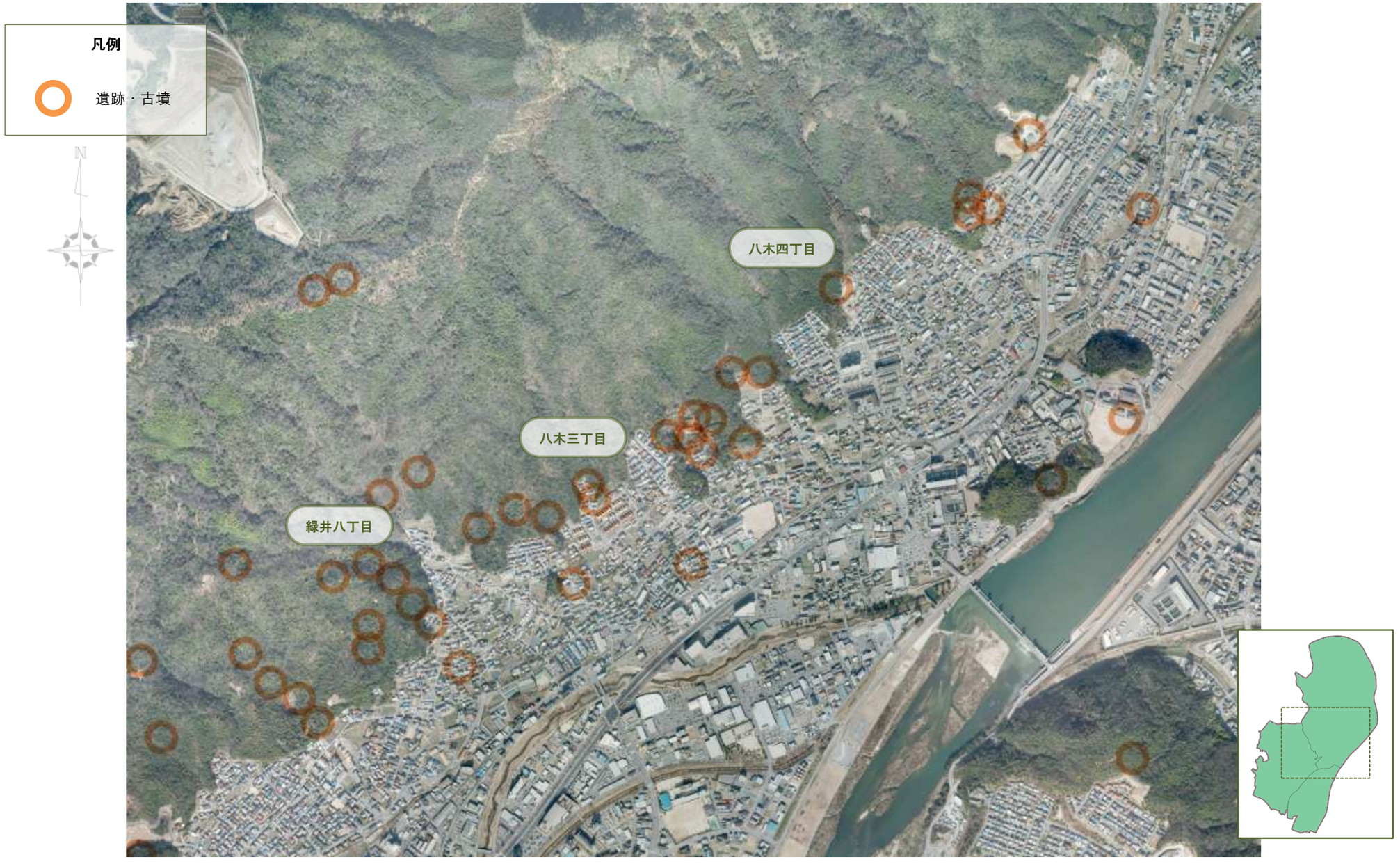
出典：国土地理院ダウンロードサービスより

☛緩斜面の住宅化がさらに進み、平地部のほとんどが商業・業務利用となっている

（４）2014 年（平成 26 年）8 月 20 日撮影被災状況（変形加工）

（国土地理院撮影データを回転・変形加工したもの）

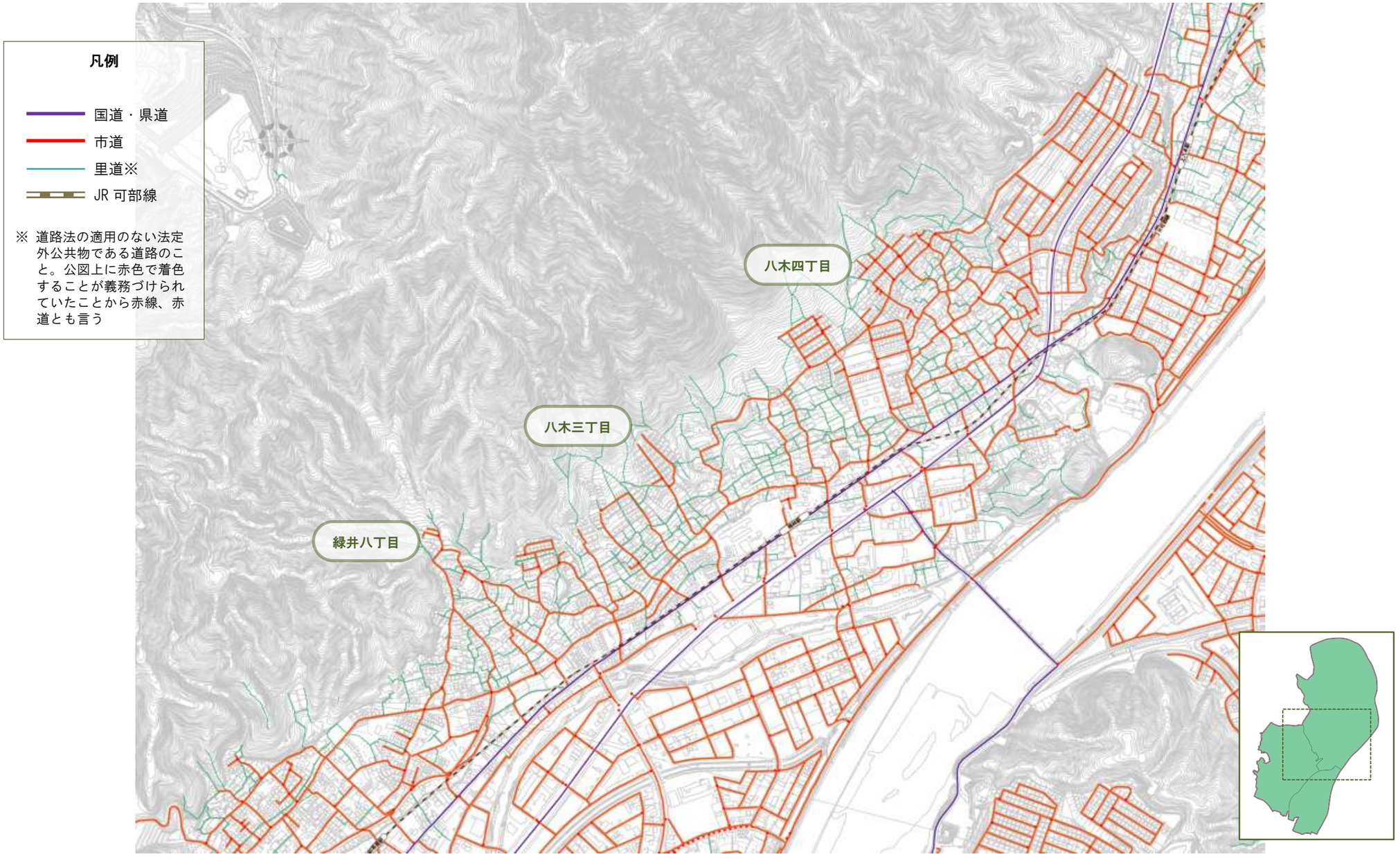
6. 遺跡・古墳の分布状況



出典：“広島県遺跡地図”を基に作成

☛分布からは、古くから斜面地において人々の生活が営まれていたことが読み取れる

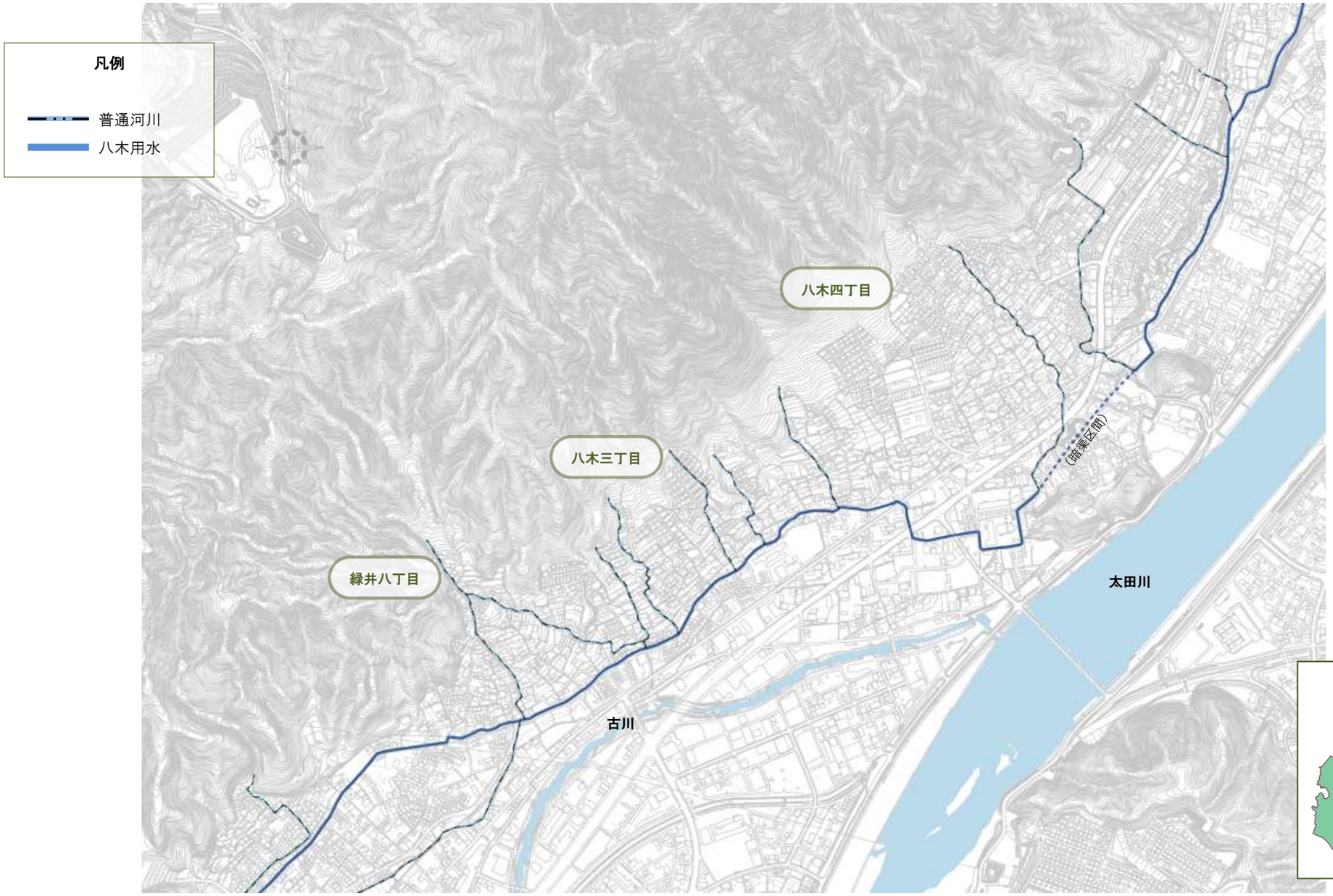
7. 道路・鉄道の状況（八木・緑井地区）



出典：広島市ＧＩＳより

☛地形制約上、緩斜面の谷筋に沿って市道が整備され、横断方向には、狭隘な里道（W=0.9m 程度）によって接続されている

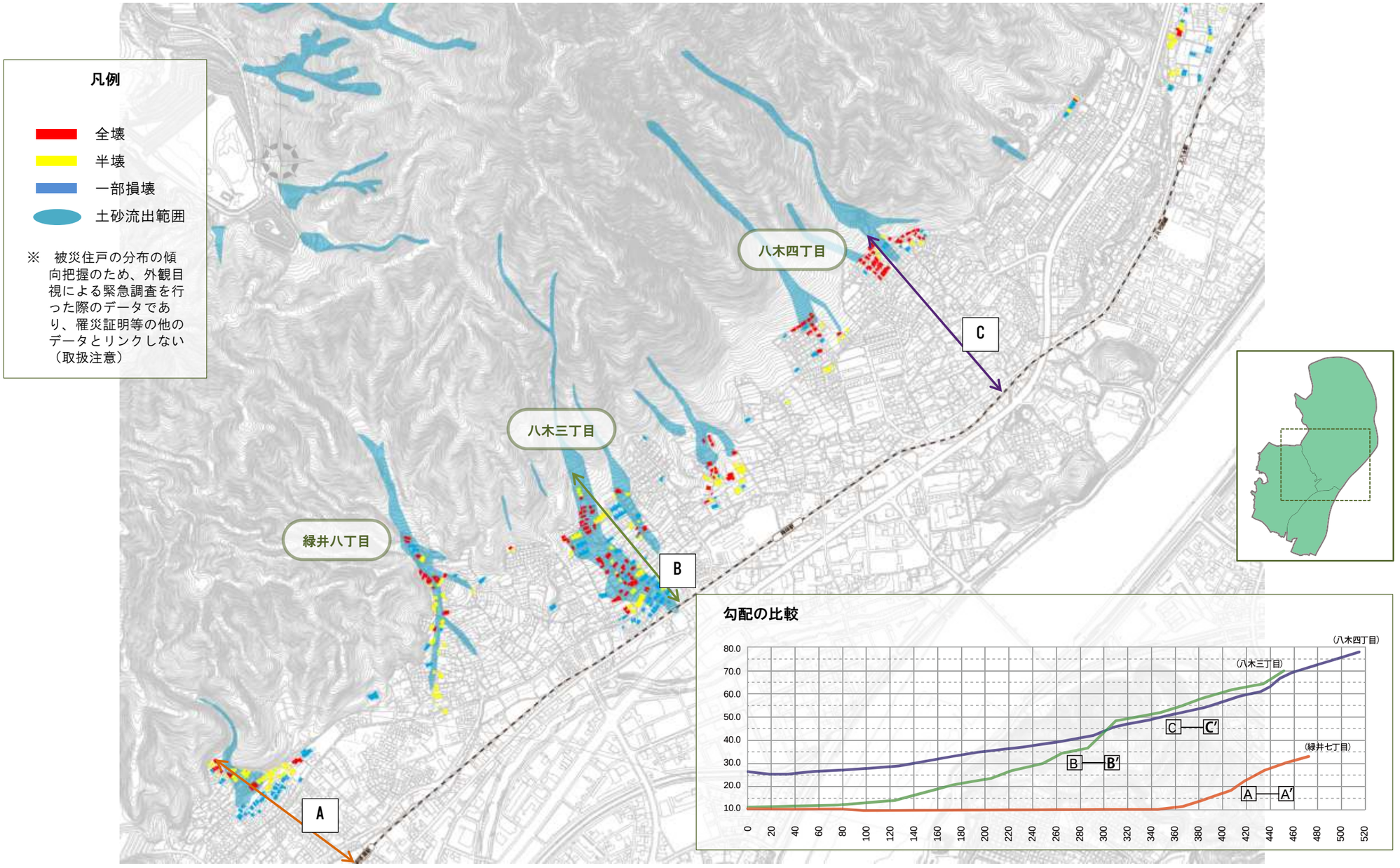
8. 河川の状況



出典：広島市ＧＩＳより

☛山麓からの河川は、八木用水に接続している（一級河川太田川・古川と接続していない）

9. 豪雨災害による被災住戸の分布状況

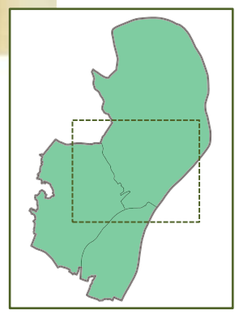


出典：〔被害判定〕8 月末に実施した緊急調査※による　〔土砂流出範囲〕国土地理院より

☛緩斜面の谷筋に沿って、古くからの市街地に至るまで、土石流が流下した様子が伺える

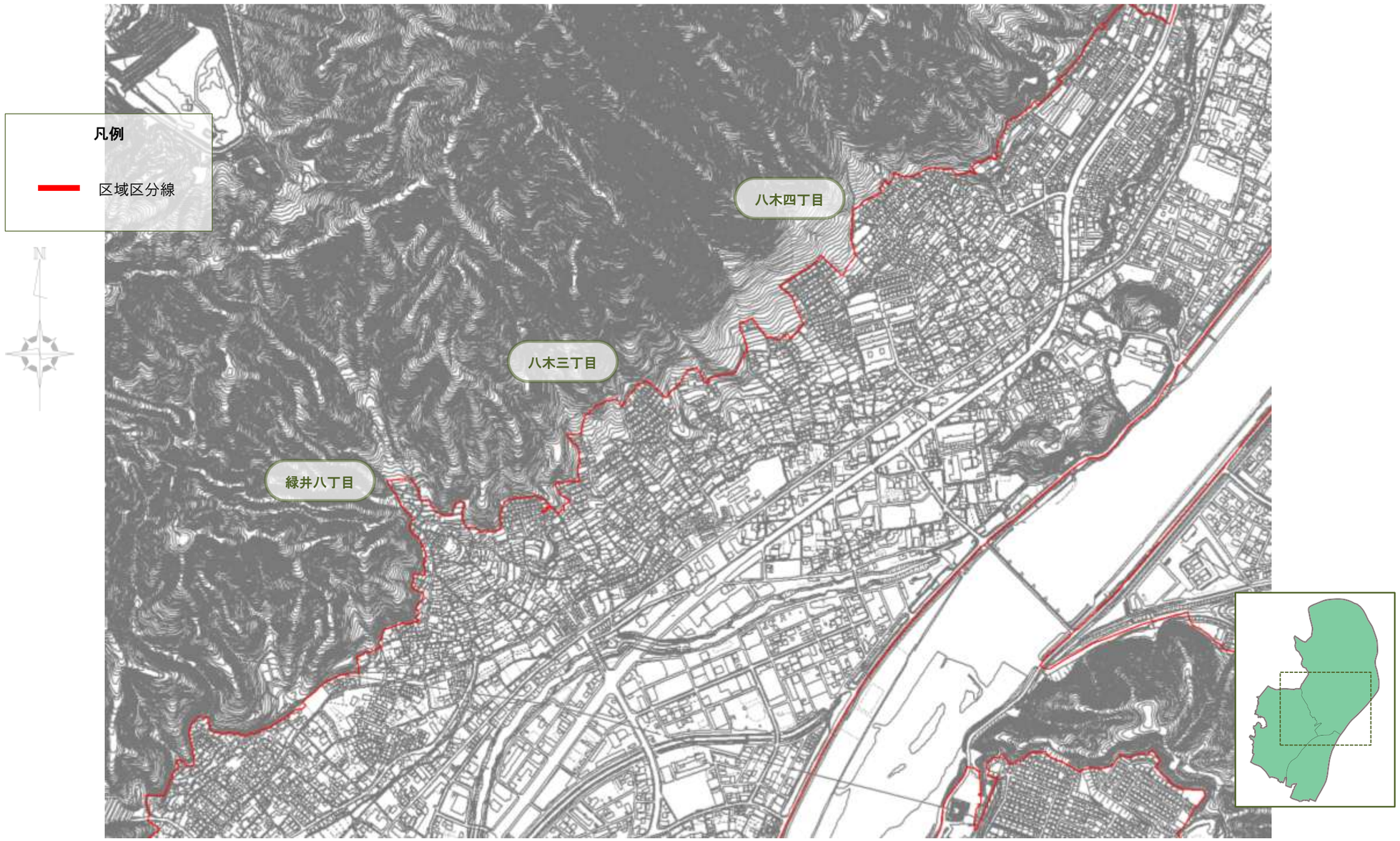
10. 区域区分（市街化区域及び市街化調整区域）の変遷

（1）1971 年（昭和 46 年）　当初決定



出典：広島圏都市計画区域　区域区分　計画図より

（２）2012 年（平成 24 年）　現在



出典：広島圏都市計画区域　区域区分　計画図より